



たちばな

中川雨亭先生書

同窓会会報

編集・発行

大阪府立河南高等学校同窓会
(たちばな会)

〒584-0038

大阪府富田林市錦ヶ丘町1-15

大阪府立河南高等学校内

事務局 電話 0721-23-3321

FAX 0721-23-3321



合唱団練習風景

和やかな雰囲気の中で

参加
大歓迎

たちばな合唱団

同窓会活性化に貢献

早咲きの桜が三分咲きである。今年、桜の開花は早かった。懐かしい同窓会館の脇にある桜は三分あたり開花しているだけであるが、木々はほのかな桜色に染まっている。白壁とレンガの外壁を装った同窓会館の建物は、

この上に枝を広げたみやびの桜に似合わしい。この瀟洒な建物から爽やかな歌声が響いてくる。河南高校同窓会(たちばな会)合唱団のコーラス練習が行われているのだ。

合唱団の取材に訪れたのは春弥生、三月とは言え末のこと、暖かい日差しとやさしく匂う春風が心地よい日であった。

同窓会会員どうしの親睦と会の活性化の一環として結成された合唱団。結成一年ながら活発で賑やかな活動が行われている。

当日の練習メニューは、先ず体と口をほぐす簡単な体操と発声練習があり、最初の歌は季節にふさわしい、「春のうらあらし」で始まる「花」。続いて唱歌、童謡を含む日本歌曲のメドレー、数曲の後、輪唱、二分合唱と和気あいあいのうちに進

○平成20年度総会のお知らせ○

どなたでもお気軽にお越し下さい。
多数のご参加をお待ちしております。

開催日：平成20年6月15日(日)

時間：総会 午後1時00分～午後3時30分
(受付12時30分)(議題) 事業報告・会計報告・役員選出
事業計画(案)・収支予算(案)

懇親会 午後3時30分～午後5時30分

会場：すばるホール4階「銀河」の間
富田林市桜ヶ丘町2番8号 電話0721-25-0222

【講演及びコーラス】

総会の会議終了後、懇親会までの間に講演とコーラスがあります。

講演：テーマ「西国巡礼の起源と河南」

講師 上野 勝己氏(9期生)

(元太子町立竹内街道歴史資料館館長)

コーラス：河南高校同窓会(たちばな会)合唱団

懇親会会費：5,000円(当日頂きます)

(総会のみに出席の方は不要です)

◎総会又は懇親会に出席の方は必ず同封のハガキにて5月28日(水)迄必着でお知らせ下さい。

◎会場の駐車場には限りがありますので電車等の公共機関をご利用下さい。

◎懇親会に出席の方は、酒食を伴いますので、お車のご来場は絶対にお避け下さい。

んでいく。
全員本当に楽しそうで明るく元気な声が室内いっぱいに響きわたる。皆、表情がいい。聞いていて心がうきうきする様な、嬉しくなるような心地よい気分になった。気づくと筆者も取材席で思わず口パクをやっていた。

「最初は不安だったが、良い先生と仲間恵まれ練習に来るのが楽しみとなった」、「団の皆が心から暖かく迎えてくれて嬉しい」、「月二回の練習が楽しく、若返った様だ」、「先生の魅力が全員を引っ張ってくれている」と感じる、「同窓生はいつも心のつながりがある。心を一つに合わせ同窓会の発展につなげられたらよい」等々の感想を参加者が語ってくれた。

ここには、河南高校同窓生という普遍的共通項のもと、男女や世代を越えた交流があった。それも、気安く心安く和やかで温もりのある。

(一五期 芝池 正明)

多数の先輩会員が

立派に社会に貢献

母校の発展支援も会の役目



同窓会会長
近森 淳 二 (三期生)

たちばな会の皆様におかれましては、益々のご清祥とお慶び申し上げます。日頃は何かと母校河南高等学校、及び同窓会の為にご支援、ご協力を賜りまして有り難うございます。私は平成五年四月より伝統ある母校の同窓会会長を仰せつかり、十五年の長きにわたり何かと現在の立場を維持できましましたのも、一重に多くの会員様方のお力添えのお陰と深く感謝いたして居ります。

本来の同窓会の使命は、会員相互の親睦と、同窓会活動の活性化にあるかと思われまします。活性化の一つに平成十三年の卒業式以来、毎年卒業五十年目の会員諸氏が卒業式のお祝いに招待される事が恒例となつていゝる事は、誠に喜ばしい事でありまします。

現在たちばな会の会員は、少子化の影響に伴いやや減少しているものの、総勢(三万余名)を擁し、これまでに多数の先輩会員が、政治家、公務員、一流企業、及び自営業の要職にあつて立派に社会に貢献されていゝる事は周知の通りと思われまします。



◆賛助金ご協力をお願い◆

河南高校は、近く創立100周年を迎える伝統校です。卒業生も多く同窓会の会員数は3万名余り、転居等による消息不明者数千名を除いて、会報の実発行部数は2万2千部です。送料と印刷費その他の諸費を加えると1回の会報発行に合計300万円以上の費用がかかり資金的に非常に厳しい状況にあります。

つきましては、誠に恐縮ですが、会員の皆様方に、賛助金のご協力をお願い申し上げます。親しみやすい会報の発行、同窓会の活性化、世代を超えた親睦行事の実施、同期会やクラス会への支援、充実した同窓会活動等のため、何卒ご協力いただきたく存じます。尚、賛助金のご協力は、下記の要領にてお願い申し上げます。

- ① 賛助金 1口 1,000円
(何口でも結構です。1口でも大歓迎)
- ② 同封の振込用紙にて郵便局からお振り込み下さい。手数料は不要です。
- ③ 振込用紙に氏名を記載する際、期生と、この会報が送付された宛名の下に記されている数字を合せてご記載頂ければ整理の都合上大変助かります。
- ④ お志しを広くお伝えする為、次回発行の会報に賛助金にご協力頂いた方の氏名と期を掲載させて頂きます。但し金額は掲載致しません。

第六十期生の卒業式に参加して

一〇期生 杉本 孝

平成二十年二月二十八日(木)、河南高等学校第六十期生の卒業式、非常に好天だが肌寒い早春、当日は第十期生にとつては丁度五十年後輩の卒業式です。

卒業五十年目に参列の招待があり、参加者は午前九時三〇分に学校に集合して卒業式に参列いたしました。

横山校長の式辞は、太平洋を一人ぼっちで、見事横

断を果たした「堀江健一さん」の失敗を恐れず自分の夢に向かった話：

天だが肌寒い早春、当日は第十期生にとつては丁度五十年後輩の卒業式です。

式は厳かに進み、二百七十五名の卒業生は静粛に聞き入っていました。卒業生を代表しての答辞は、「先生ありがとう」から始まり「精一杯生きることの大切さ」について、今日の目を迎えることの出来なかつた二人の友の過酷な闘病生活

この話を、聴き入っていた人達の中に涙ぐんで居られた人も沢山あり、私達も心に残る内容ではなかつたかと思ひます。

厳肅なる式場をでると好天の下、正面に金剛の峰がどっかりと見えたときは、

「たちばな」会員の皆様におかれましては、社会のそれぞれの場でお元気に活躍のこととお慶び申し上げます。また、常日頃から、懐かしい青春の思い出が一杯の母校（河南高等学校）の発展と後輩生徒たちの活躍に温かいご声援とご支援を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

第二四代三田

清志校長の後任として私は、昨年（平成一九年）四月一日付で、

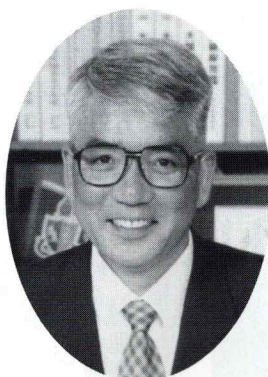
大阪市内にある府立旭高等学校での勤務を経て、転任してまいりました。人情味の溢れる南河内にあって九〇有

余年の伝統を誇る府立河南高等学校長として、この一年間は、職責の重さに身の引き締まる一年間であるとともに、若さ溢れる生徒たちが部活動や学校・学年行事などに懸ける熱い思いに感動する毎日でもありました。河南高校には、「受験オンリー主義」でもなく「自由放任・好き勝手主義」で

日々心新たに

創立一〇〇周年（二〇一二年）に

向かって



河南高等学校校長

横山 正美

もない「一人ひとりの個性と仲間との絆を大切に」よき伝統が息づいているように思えます。

振り返れば、今から九六年前の一九一二年（明治四五年）四月、本校は、「南河内郡立実科高等学校」として、女子教育に対する地元の大きな期待を担って設立されました。以来、大

した不断の努力の積み重ねの結果、「南河内に河南あり」という評価が生まれてきたのではないのでしょうか。この一年間の始業式等の式辞で、私は生徒たちに何度か「伝統は始めからあったものではない。それぞれの時期の先輩たちが、失敗を恐れずに新たな取組みに挑戦し、結果としてよかった

レンジの場面で底力を発揮しています。

さて、本年（平成二〇年）の桜の季節に、会員の皆様にとっては最年少の後輩となる第六三期生三〇名が、競争率1.12倍の厳しい壁を乗り越え、夢と希望を胸に入學してきました。新入生が二十歳となる二〇一二年（平成二四年）は、河南高校創立一〇〇周年の年

にあたります。二十歳になったら一〇〇周年を合言葉に、第六三期生も、第六一期・第六二期の素晴らしい先輩たちの指導のもと、河南高校のよき伝統を受け継ぎ、創立一〇〇周年の年に向って

一人ひとりが自己の最高をめざしてそれぞれの夢や目標に向かって挑戦していくことでしょう。

本年度は、いよいよ、創立一〇〇周年に至る記念事業を企画する実行委員会をスタートさせる年であり、「たちばな」会員の皆様のご支援とご協力のほどを宜しくお願い申し上げます。

先ほどの答辞や卒業生の態度、この卒業式に参列させてもらって、大変良かったと十期生の皆様も思ったことでしょう。

式の後、懐かしい校内見學と学校長を囲んで集合写真を撮り、「富田林西口」駅近くで三時近くまで懇親会をもち再開を約し、さわやかな気持ちで家路に着かれたことと思います。

懇親会で、この感激した

感想を一言書いて頂きましたので紹介します。

・人生意気に感ずる。

一組 小山 龍雄

・卒業式に参列して大きな感動と活力を感じました。

二組 林 生子

・五十年ぶりに母校の門をくぐり楽しい思い出がよみがえってきて元気ができました。

六組 浅田 美恵子

岩鶴 敏代

紀 和子

谷岡 政子

藤野 貞子

山口 亨子

・迫力ある卒業生

代表の答辞を聞き、感激の気持ちで一杯になり涙がでました。

七組 安達 節子

中野 光子

・薄墨で描くキャンパスさながらに 金剛の峰見

ゆふる里の原

八組 的場 由佳



卒業式参列後の懇親会

再発見

つら 参加しよう!

一昨年の平成十八年十一月二十五日、たちばな会事業計画の一環として、たつの市方面への見学親睦会を実施しました。

深みゆく秋の晴天に恵まれ、一行のバスは山陽道を一歩播州へと向った。まず、醤油・素麺でも有名なたつの市の郊外、国の重要文化財である永富家住宅に到着する。屋敷の門前は秋恵園と呼ばれている広がつた池水が私達を迎えるかのようにある。南向きの長屋門を入ると、すっきり剪定され

た前庭が一呼吸入れる場でもある。その向こう側に入母屋造り本瓦葺きの落ち着いた母屋がどしりと構えている。管理人の案内で、大戸口（家族や使用人の出入口）から土間に入る。古法による漆喰で固められた庭で、当家の歴史、建物様式について詳細な説明を受ける。特に管理のよく行き届いた当家は、他の重文住宅と異にしています。他の個人所有の住宅では、限られた少ない予算で維持管理し、見学者への説明も大変な重荷になっているのが現状です。幸いにして当家は、法人組織として独自運営され、整備管理されている数少ない存在です。

永富家の歴史につきましては、伊賀の国の人といわれ、いつ頃から播磨の国に住むようになったか定かではなく、又、この屋敷の東を流れる掛保川は、暴れ川として付近の田畑を流し、集落の場所もたびたび変わったことを、古屋敷、元屋敷という地名が示しています。

法学博士、参議院議員でありました。

建物については、主屋は文政五年（一八二二）に完成し、江戸時代後期の民家の代表的なものとして、昭和四十二年に主屋他八棟を合わせて、国の重要文化財

播州龍野の一日

五期生 松井利夫

同窓会行事に参加し 知的好奇心を満たす

前回の会報で報じたとおり、同窓会全会員対象事業としては初めての試みとなる親睦バスツアーが一年半前に実施された。行き先は、国宝や重文の修復等で全国を飛び回っている五期生のM氏の選定であったがさすがである。この会報の最後のページに掲載の、役員幹事対象研修事業として実施された研修先の陽明文庫の選定も同氏であったが、どちらも単に物見遊山の旅では無く、大いに知的好奇心を刺激された。

同窓会再発見特集パート2の今回は、そのツアーの報告記事と、戦国時代に生まれ古い町並みが残されている富田林市の寺内町で行われた地元主催の灯籠イベントへの参加記事を掲載。長らく、それも活発な活動が続いている河内長野女性の会の報告記事もある。同窓会では、今後も、河南高校卒業生に相応しい知的好奇心を満足させてくれる様な事業をどんどん実施すべく企画中である。どなたもお気軽に参加して頂きたい。(編)



永富家住宅前庭にて

古文書によると、慶長五年頃からの記録が明記され、一万点を超える文書が保存されています。又、明治時代の当主である永富敏夫は、撫松と号した漢詩人であり、その四男の鹿島守之助は、外交史研究家、文化功労者

に指定され、尚、十三冊の当時の建築の記録が保存されています。

次いで、童謡「赤トンボ」の作詞者として有名な、三木露風の生誕地、たつの市の中心部を訪れる。播磨の小京都ともいわれ、歴史と文化の香り高いまちは、寛文十二年脇坂安政公によって築城され、今も心のふる里、市の象徴として本丸御殿、白亜の城壁等が復元されています。

又、その城下の町並は、個性ある変化に富んだ静閑な佇いとして、今も昔の面影を遺しています。

尚、霞城館と呼ばれている館内には、三木露風はじめ詩人の内海信之、一高察歌の作詞者である矢野勘治、哲学者の三木清ら四氏に関する文献や資料が数多く展示され、私達の眼を引き付けながら足速に拝読することができました。

終りに参加者にとっては、短い一日でありましたが、龍野の伝統である歴史と文化に触れる機会を得ましたことは、誠に有意義なことであったと思います。

たちばな会の発展を祈る

8期生代表 峰 義治

(河内長野観光株式会社)

診療科目

内科・外科・循環器科・整形成形外科・心臓血管外科
呼吸器科・消化器科・リハビリテーション科・人工透析科

(医) 淳康会 堺近森病院

理事長 近森 淳二 (3期生)

堺市堺区北清水町2丁4番1号 TEL 072-227-8001 *浅香山駅下車西南徒歩3分 (13号線沿い)

診療科目

内科・外科・循環器科(人工透析)・外科・整形外科

(医) 淳康会 近森診療所

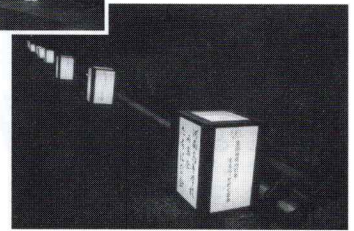
西成区岸里1丁目3番24号 TEL 06-6651-7001
*天下茶屋駅前徒歩2分
*地下鉄四つ橋線岸ノ里駅3分

同窓会

ぱーど 行事にも



↑ 通りに並んだ
行灯



← 河南高校の行灯

夏の夜の風物詩に酔いしれて

たちばな会が寺内町灯籠イベント参加

一〇期生 中野光子

私は夏の一夜、幻想的な夢の世界を体験しました。

八月最後の日曜日の事で、手作りの行灯を町の通りに並べて、夜の寺内町をライトアップするという「寺内町燈路」のイベントが催されたのです。

「たちばな会」は、富田林西口駅に三十名程集合して寺内町へ。興正寺別院、女流歌人 石上露子さんの生誕の旧杉山家住宅から城

之門筋を経て、あてまげの辻を一メートル間隔程に整然と置かれた行灯は、暗闇の中にまるで別世界にきたような幻想的な雰囲気。その中に「河南高校たちばな会」からも十基が並べられていました。行灯の周りに張られた和紙に校歌が書かれ、それがろうそくの明りに浮かび上がりとても優雅でした。絵、詩、短歌等町の人々が各々の思いを表現

した行灯は、一基一基見応えのあるものでした。その他落語寄席やライブも行われ、子どもからお年寄りまで大変な賑わいでした。私は永年富田林に住んでおりますが、この富田林の夏の夜の風物詩に酔いしれました。

た。

今年も又、八月最後の日曜日「寺内町燈路」が催されることでしょう。皆様方も是非ご来訪、ご参加下さりこの一夜の幽玄の世界をお楽しみ頂けたらと思います。

歳も時代も越え和やかな一日

河内長野女性の会、徳川美術館へ

二七期生

金坂和代
島崎充代

第八回河南高校河内長野在住の女性の会はイタリヤ村と徳川美術館へのバスツアー

アーが企画されました。三月十八日暖かい春の日差しに恵まれ、私達も喜んで参加しました。



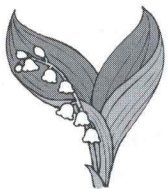
徳川美術館前にて

三十一名
同じ河南
高校を卒業したというつながりが、年齢も時代も越え、バス車内でも大変和やかでまた賑やかな笑いの絶えない

空間となりました。

名古屋港につくられたイタリア村は、運河にゴンドラが浮かび、イタリアンチーズや生ハム、日本発上陸のワインなど本場のおいしさが勢揃い、行った事のない私がまるでイタリアの市場に来たみたい。長い歴史を持つ伝統工芸のヴェネチアンガラス。その華麗で優雅な美しさにうっとりいたしました。又尾張徳川家に伝わる雛人形。大名家ならではの雛の世界を満喫。白梅、紅梅、万作の黄色がとてもあざやかな庭園を散歩。心にとても上質な栄養を与えてもらった気がしました。

同窓生で河内長野に住んでおられる方々との新しい出会いの機会を持つ事ができ、参加してうれしい気持ちと共に河内長野に暮らしていることに誇りさえ感じる一日でした。第九回も又新しい人との出会いを楽しみにしたいと思います。



作業服・ユニホーム・祭用品

株式会社 **マルマサ**

柳 本 正 人 (11期生)

本店／大阪府富田林市中野町西1丁目1502番5号
TEL 0721(24)1392
FAX 0721(24)8901
駅前店／大阪府富田林市本町18番4号
ホームページ <http://www.softwave.co.jp/~marumasa/>
Eメールアドレス marumasa@softwave.co.jp

文化財修復

表装・襖・屏風・木製建具・内装工事



株式会社

松井春峰堂

松井利夫 (5期生)

本店 〒584-0032 富田林市常盤町8番34号
TEL 0721(23)2701(代)
FAX 0721(26)0105

懐かしの恩師は今!

あんな思い出、こんな思い出、在校時代にお世話になったあの懐かしの恩師は、今どうしておられるだろうか。各界でご活躍の方もあり、静かに晴耕雨読の方もあり、恩師の近況をお伝えするシリーズ。

日本の誇る古典文学の傑作、華やかな王朝物語の名作として、現在にいたるまで多くの人々に愛され、今なお多くの読者を魅了する源氏物語。この名作の解説と講義で、河内長野市を中心に、数多くのファンを擁するのが、あの懐かしい恩師、国語の、中野和守先生である。

中野和守先生訪問記

多くの市民を魅了

源氏物語の解説で

にはいま少し時を要する四月半ばは過ぎのうららかな日、編集委員の川之上(二五期)と、芝池(一五期)の二名が取材のため先生のお宅をお訪ねした。

河内長野市南部の閑静な村里にある、鍛(しころ)建ての旧家の玄関で、先生を始めご家族の方が我々を温かく迎えてくれた。

先生は、昭和一九年四月、旧制富田林高等学校教諭として赴任された。当時、戦局厳しい中であつたが、新任の挨拶で生徒を前に校庭に立つたとき、「晴れ渡った青空の下に聳える金剛山とキラキラ光る石川の流れる素晴らしい光景に感動した」と昔日を振り返えられた。

戦時中は、雨の日は授業、晴れた日は農作業といった状況で、運動場の三分の二は芋畑であつた。生徒の動員の付き添いをしたり、空

襲警報で生徒を連れて防空壕に避難したこともあつた。

昭和二三年四月、学制改革により府立河南高等学校となったが、その後も引き続き母校で教鞭を執られた。

「生徒は、皆、良く出来て、先生を尊敬してくれてまじめな者が多かった」、「先生も家庭的な先生が多く、仲のよいことが嬉しかった」と、今に続く校風を語られる。

昭和三六年の第二室戸台風で体育館に大穴が開いたことは悲しく記憶に残る。その後、木造校舎が鉄筋コンクリートの校舎に変わった。伝統ある木造校舎が消えることには一抹の淋しさ

を覚えたが、生徒の為に設備の整った近代校舎は有用であり一つの区切りと考えそれなりに嬉しく感じた。

昭和五七年、三八年間の教職生活を退いた。

退職後は、市内数力所の公民館等で講師として古典文学の講座を持ち、伊勢物語、徒然草、平家物語、蜻蛉日記等の講義を行い、何れも好評を博したが、特に源氏物語は圧巻であり、市内はもちろん、近隣も含め多くの市民を魅了した。

約二〇年、どの講座もファンが多く、受講申込日初日に定員をはるかに越える申込みがあり、全ての講座は抽選となつてしまった。

古典の講義と共に、謡曲の指導にも力をそそぎ、河内の名刹として名高い観心寺での市民能の開催にも尽力された。同寺境内での薪能は、市民に幽玄の世界を身近に味合わせてくれる素晴らしい機会となつた。地元では、老人クラブの運営にも奉仕し、市文化連名会長等地元要職も歴任され、今は、花作り、野菜作りを楽しみとし、折に触れて書きためた能楽の略画は二二〇〇枚に及ぶ。伊勢物語が何かをテーマに、一冊本を著したいと仰る先生は、お元気で悠々自適の日々を送られている。

(二五期 芝池 正明)

同窓会親睦バスツアーのご案内

同窓会では会員相互の親睦と活動の活性化をはかるための一環としてこの事業を企画しました。全会員対象事業としては二回目の試みです。ぜひご参加頂き、若いも若きも世代を超えた同窓生の皆様と共に楽しい一日を過ごしましょう。

行先：近江八幡～五個荘方面
水郷の地と白壁、土蔵、舟板塀が続く町並みの散策をお楽しみ下さい。

日時：平成20年7月5日(土)

会費：8,000円

集合：① 河内長野ラプリーホール前
午前7時00分発
② 富田林駅北口ロータリー付近
午前7時30分発

解散：午後7時頃(交通事情により遅延有り)

募集人数：観光バス2台
(応募状況により1台となる場合有り)

応募方法：同封のハガキに必要事項を記入して返送して下さい。先着順となります。

詳細連絡：参加が決定した方には改めて詳細をご連絡いたします。連絡が無い方は、定員オーバーによるものとご了承願います。(多数の会員をかかえる同窓会の性格としてやむを得ない措置とご理解をお願い申し上げます。)

問合せ先：同窓会事務局 電話 0721-23-3321
(第1～第4水曜日13:00～15:30)
又は0721-23-2701(副会長松井)

カフェ&レストラン

歩絵夢

ボエム

TEL 0721-65-6117

定休日 毎週月曜日と第3火曜日
(定休日が祝日の場合は営業、翌日に振り替え)
コース料理(2625円～)の予約も承ります!

辻 昇三(13期生)

緑の健康都市河内長野

グリーンデンタルクリニック

新宅歯科医院

〒586-0091 河内長野市北貴望ヶ丘1番18号

TEL (0721) 54-1582

FAX (0721) 54-1583

身体障害者特別診療設備
在宅、往診・対応可能

新宅雅文(8期生)



古希展案内状

河南高校同窓会合唱団募集

河南高校同窓会の皆様
合唱団にご参加下さい！

親睦をはかりながら、幼かった頃を思い出してなつかしい童謡・唱歌・校歌（毎回歌っています）を現在33名の団員が混声合唱で楽しく練習しています。4年後の創立100周年にむけて100人の合唱団を目標にしながら、施設への慰問も考えています。総会をはじめでの発表の場です。1人でも多く皆様のご参加をお待ちしています。概要は次のとおりです。

練習：毎月第2・第3水曜日
(午後1時30分～3時30分)

会費：月額1,000円

会場：同窓会館

資格：同窓会員ならどなたでも可。もちろん年齢は問いません。

指導：河知恭子先生

※① 平成19年4月から始まっています。

※② 練習日にはいつももお気軽にご見学において下さい。お待ちしております。

※③ お申込・お問合せ

毎月第2・第3水曜日
(午後1時30分～3時30分)

同窓会事務局 電話 0721-23-3321
FAX 0721-23-3321

【担当】

森 豊子、中野 和子、井上 恵美子、
島崎 充代、柏口 真澄、川之上 政子

紹介します

各界で活躍あんな人こんな人

各界で活躍の方をちょっと紹介するコーナー。シリーズ2回目の今回は、野に咲く花に魅せられてアートすること40有余年とおっしゃる8期の北之橋氏を紹介。つい最近開かれた古希展への思いを寄稿の形で語ってもらった。



古希展への思い

八期生 北之橋 貴美枝

な野に咲く花に魅せられアートすること四十余年。一筋に薔薇を愛し、好み、薔薇に命を吹き込み続けて参りました。

私の心を捉えていた薔薇の色は偉大であり、色出しに力を注ぐこと今日に至り、古希展にて私の薔薇の色を皆様に見ていただくことになりました。

所、大好き

クレープ紙を布に鉄を入

れ色をつけ、重ね合わせ、そして大小の花びらがすまし顔で薔薇に生まれ変わります。薔薇は、私の創作の夢であり、夢が形になるまで花の教えは計り知れないものがあります。その形が少しでも人の心にと思い、地元の公民館で普及活動を始めたのは、造花は贅沢と言われた四十年前。

個展開催を決めた二年前から一日一作の思いで製作。会場も古民家をアンティーク調の花で埋め尽くす。四十年の歩みと地元で支えられてきた感謝の気持ち

受章者のご紹介

瑞宝単光章

大山明代氏 女三四期生
(富田林市在住)

瑞宝単光章

藤本 修氏 七期生
(藤井寺市在住)

事務局にて把握可能分のみの紹介。受章者の情報をお寄せ下さい。

を美しい花々の演出でお返したい。この機をステツプに奥深いバラの色出しに思いを込め、その姿を留めることに精進します。

ステンレス、銅、アルミ、チタン、
各種パイプの製造販売及び二次加工一式



株式会社 小寺製作所

代表取締役

小寺 博 (13期生)

本社工場 〒584-0021

大阪府富田林市中野町3-3243 中小企業団地内
TEL. 0721-25-2731 FAX. 0721-25-2825

石づくり100余年

霊園・墓石

福田石枝工業(株)

代表取締役 筒井 京子 (15期生・旧姓 福田)

・本店 富田林市南大伴町1-3-25

TEL 0721-25-4114

・堺店 堺市東区日置荘田中町(大野会館前)

TEL 072-287-4114

各期からの便り



再び「十九さき」

女一九期生

杉野千鶴子

「十九さき」、それは私達富女十九回生（昭和八年卒）百十五名の同窓会の名称である。

多くの友が逝き残る者もすでに九十歳を越えた今皆のはつきりとした消息を知り得ない。神戸の私がたまに聞く噂は寂しいもの。交信唯一の年賀状も減る一方である。「十九さき」が開かれなくなつてから随分になる。体のあちこちが悪くなるに加えて老醜覆う術なく「老い」とはかく残酷なものと痛感の日々。

思えば遠い昔、現今からみれば神話の中の時代、長蛇の如く阿倍野、長時間を走る近鉄が当時二両。しかし前車は中学生、後車は女学生と分かれていた。

共に学んだ私達。母校「六十年の歩み」をよみ返す時如何に平和であつたかを改めて知るのである。私はつづく一年間を母校中の専攻科で和裁を学んだ。着物に袴姿、教材は各自自由であり、それぞれ風呂敷に包み持ち登校、毎日針仕事を畳の部屋で、人数は二十名足らず。恩師に逢う事もなく、母校の中の別世界。人それぞれの道を歩み、卒業から七十余年。中学生からラブレター一つも貰い得ず残念であつたが皆それぞれ、あこがれの先生があり忘れ得ぬ女学生の日々の思い出を持つてゐる。

あの先生のあの時間。あの子とあんな事など些細な思い出が老いてはなつかしく恋しい。

ふとした時、師や友を思いだしその名を呼ぶ事。逝つた友は元気な姿で今も我が胸に在り。私達残つてゐる者も相逢はずとも「十九さき」の中にしっかりと結ば

れている。何卒くれぐれも御身大切にお過ごし下さい。

後数年で母校は創立百周年を迎えます。私達がその中の十九回生である事に感謝しつつ。

平成二十年吉日

つまづき転びつ坂を登り来て返り見すればなつかし学舎舎賜わりし女学生の日の思い出を玉と抱き年を重ねつ

蛍雪時代

五期生

内山雅展

頭髮と共に記憶も薄れてきます。ボケないうちに昔のことを書き留めておこうと思います。

もうボケてるやないか。すいません。ボケてるのにボケてないと思うのがボケの徴候です。

47（昭和22）年 小6 53
大から小中高大の新学期へ。私たちが五期生は新制中学一年生になりました。

48（昭和23）年富田林高等女学校が河南高等学校に。

48年5月富田林高校と職員・生徒が交流、男女共学に。但し3年（二期）・2年（二期）生は交流せず。

50（昭和25）年五期生入学。

新入生の一部が富高と交流。木造二階の旧校舎に新制富田林第一中学と同居。

3年（三期）・2年（四期）生は富高校舎に同居。

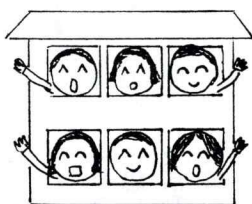
こちらは1年生だけで、まるで間借人みたい。底を貸して母屋を取られる。

先生は河南と富高の間を毎日駆け足で往復。減量のためではありません。自転車は高価で、学校の予算では買えませんでした。

51（昭和26）年富田林一中が移転。3年（四期）生が富高から復帰。1年（六期）生が入学。

3学年揃つて水入らず、一つ屋根の下に集う。

長かった戦中・戦後の耐乏生活は終わりました。狭いながらも楽しい我が家



52（昭和27）年12月待望の旧体育館・食堂の竣工。

53（昭和28）年3月蛍雪の功空しからず、五期生果

立つ。

人生いろいろ

九期生

柴田覚三郎

間もなく古稀を迎える年となった。これまで入院も全くなく元気に生きてこれたのに感謝している。

学校時代は一クラスのため、三年間は一緒に学ぶことで気心が十分に知れていて、三年に一回位は同窓会を催し、十年程前から家庭科と商業科の一部の人々からの参加もあり女性に加わることで一層華やかになった。

昨年末には白浜方面にバス旅行をして修学旅行のような気分を味わった。不器用で少し軽率な私は、実習などでよく失敗をして叱られたが、好奇心が旺盛で先生の教えには素直に従ったつもりである。

近鉄に入社して奈良線の車庫に配属され電車の保守とは名ばかりの掃除に明け暮れ、作業服はおろか顔から手足に至るまで油と鉄粉でドロドロになり、風呂場で汚れを落とすのがひと苦

労だった。それでも電車が好きで仕事を嫌だと思つたことは余り無かつた。何十年も経つて少しずつ技術を身に付け、電車が故障して立ち往生している時などバイクで駆けつけた時もあり、

応急処置をして列車ダイヤの乱れを少なくしたことは多々あり男冥利の仕事だつたと思つている。今も電車が好きで最新鋭の車両を見に行ったり、インターネットで調べて楽しんでゐる。

私は今も大勢の飲み友達があり、その小遣い稼ぎに平日の午前中だけマンションの管理人で働き、妻と昼飯をゆっくり食べて昼寝をして、少しばかりの田畑で米と一年を通すと五十種類位の野菜を農薬や化学肥料を余り使わず有機肥料を大量に施している。野菜は家族だけでは食べ切れず近所やマンション、時には道行く人々にも食して頂くのも喜びの一つとしている。素晴らしき哉人生。

過色の同窓会

二期生

久保幾代

母校だより



十九年度の行事

河南高校では毎年様々な行事が実施されています。また、多くの行事が、生徒自身の手で運営されていることも大きな特徴です。その中心となる自治会の役割は大きく、役員の生徒をはじめ皆さんがよく頑張っています。十九年度においては、九月八日と九日に「河南フェスティバル」が行われ保護者だけでなく、中学生などの外部の方々も多く来校され中々好評でした。これに参加して河南高校への進学希望を強めた中学生も多かったようです。また、河南フェスティバルに川西幼稚園の園児の皆さんも招待されましたが、大変満足して帰っていただきました。川西幼稚園へは夏に本校生徒が園児の保育を体験するため家庭科の実習として参加しています。このような校種を超えての交流は大きな意義のあるものであると同時

時に生徒にとっても貴重な体験となっています。体育大会は九月二十一日の予定でしたが、この年の気温が高くて熱中症のおそれがあったため二十六日に延期されたという初めての事態になりました。体育大会とは別に球技大会である「ペナント」は四月二十七日と二月一日に実施されています。このような大会における学年を超えた対抗戦は集団としての意識と大きな盛り上がりを生んでいます。また、各学年ごとに様々な取組があり、十九年度は「百人一首大会」、「合唱大会」、「ミニ運動会」、「スピーチ大会」や、その他様々な行事が実施されました。生徒の皆さんが行事になると一丸となり盛り上がる姿は若さと情熱を感じさせるものです。この力は学習面においても生かされているように思います。二月にはこのような学校の取組を伝えるため、学校

◆◆◆◆ 平成20年度の進路状況 (数字は現浪の合計) ◆◆◆◆

短期大学

学 校 名	合格数
大阪キリスト教	2
関西外国語	5
四 条 畷 学 園	1
関 西 女 子	2
常 磐 会	2
白 鳳 女 子	4
四 天 王 寺	7
武 庫 川 女 子	7
大 阪 音 楽	1
プ ール 学 園	1

各種学校

看護系学校	20
その他の	31

就職

民間企業員	3
公務員	7

私立大学のつづき

学 校 名	合格数
京 都 産 業	6
近 畿	72
甲 南	2
龍 谷 学 院	26
桃 山 学 院	18
追 手 門	10
帝 塚 山	10
関西福祉科学	9
関西外国語	9
四 天 王 寺	9
摂 南	8
大 阪 工 業	7
大 阪 経 済	6
大 阪 産 業	6
武 庫 川 女 子	5
畿 央	5
天 理	5
京 都 外 国 語	4
そ の 他	45

国公立大学

学 校 名	合格数
大 阪 教 育	1
大 阪 府 立	2
和 歌 山	1
筑 波	1
徳 島	1
鳴 門 教 育	1
富 山	1
三 重	1
九 州 工 業	1
高 知	1
琉 球	1

私立大学

学 校 名	合格数
関 西	31
関 西 学 院	13
同 志 社	2
立 命 館	6

十九年度の進路状況

協議会の委員の方々と自治会役員の皆さんとの懇談も行いました。出席した同窓会の代表の方もこのような活動を同窓会の会員の皆さんに積極的に伝えていきたいとの意向でした。

合わせたのべ数で国公立に13人、私立四年制に31人、短大32人合格しています。各種学校には51人で、就職は10人でした。特に国公立では「大阪大学」にも合格していることが目立ちます。進学の間向としては昨年度とほぼ同様で、「第一志望へのこだわり」と「資格指向」が河南高校生の特徴です。今回も三年生が熱心

に学習する姿が放課後や休日に自習室や教室で数多く見かけることが出来ました。土曜自習室においてはいつも卒業生二人の方に待機していただいていた生徒の皆さんの質問に答えるなどの指導をしていただいております。普段から真面目に学習に取り組む最後まであきらめない河南生の姿に心強さを感じるものです。今までの進路実績をもとに来年度も積極的にチャレンジしたい結果を残していったほしいと思います。

部活動の実績

運動部・文化部ともに活動が盛んです。土曜・日曜に学校に来ても様々な部が盛んに活動しています。どの部も対外試合などに大きな成果をあげているのですが、十九年度について言えば運動部ではビーチバレーで全国大会に出場しているだけでなく、ソフトテニス部が近畿大会へ出場しました。また、その中の二名は台湾における交流試合にも招待されています。文化部では箏曲部と和太鼓部が近畿大会に出場し、

箏曲部については二十年度も近畿大会への出場がすでに決定しています。河南高校の教育目標は「知・徳・体のバランスの取れた人格の育成」であり、本校においてその教育目標が実際に実現されていることがうかがえます。

(前教頭 伊藤精幸)

金剛山麓

千早川

マス釣場・川魚専門レストラン・しゃくなげ園

大阪府南河内郡千早赤阪村千早

☎0721-74-0116

http://chihayagawa.jp

井 関 醇 一 (18期生)

社会福祉法人 一 梅 会
ケアハウス 春 の 家
特殊養護老人ホーム千早赤阪春の家

理 事 道田憲逸 (18期生)



〒585-0052

富田林市大字佐備2497-5

TEL 0721-33-2940

FAX 0721-33-2950

平成18・19年度 賛助金協力者芳名録

敬称は省略させていただきます

[illegible]

賛助金へのご協力
誠にありがとうございました

前回の会報で、賛助金のお願いをさせていただきましたところ、上記の方々からのご協力がありました。ご協力頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。

ご承知のとおり、河南高校同窓会の運営は、母校卒業時に皆様から頂戴致しました入会金のみで行われて

おりますが、少子化に伴い卒業生が減少し、予算面で誠に厳しい状況にあります。本校は、4年後に創立100周年を迎える伝統校ですが、他の類似の伝統校でも、事情は同じ様で、年会費制に踏み切る学校も増えてきており、本校も検討課題となっております。

今回も、賛助金の募集を行っておりますので、どうか事情ご賢察賜り、引き続き賛助金へのご協力をお願い申し上げます。

事務局が「このたよ」

同窓会の活性化に向けて種々の取り組みが行われているが、多数の会員を擁するたちばな会の運営に当たる幹事、役員及び事務局スタッフの資質向上も重要であり、一同は日頃から自己研鑽に努めるとともに、見聞、教養等を広げるための研修も行っている。この目的に応じ、研修の一例について、その報告記事を、いささか旧聞に属することになるが掲載させて頂く。(編)

陽明文庫の見学に寄せて

女三四期 大山明代

平成十七年四月十日、たちばな会主催の研修会に三十一名が参加し、京都洛北にある貴重な図書館陽明文庫を見学しました。

陽明文庫は、元内閣総理大臣近衛文磨が昭和十三年に設立したもので、その遠祖である藤原道長(一〇二八)の自筆日記から二〇世紀の文磨に至る関係資料まで、一〇〇〇年以上にわたる歴史資料を収蔵しているという特異性をもっている。攝政・関白・太成大臣等を務めた藤原家代々の当主が遺した日記類や朝廷の儀式関係などの重要な文書記録を大切に引継いできた近衛家が、応仁の乱や戦国時代の動乱を経て、家伝の古文書を千年に亘り伝えてきたことは現代の私達にとつ

軸物・日記・書簡をつぶさに拝見し説明をしていただきました。何と言っても感銘を受けたのは、筆墨の鮮やかさ、筆跡の流れ、優雅の一言に尽きるやさしさ、不調法な私にも少しは読める喜びもありました。心静められた人への畏敬、本当に貴いものでした。今も心に残るいい研修をさせて頂いただけことを喜んでいきます。

事務局からののお知らせとお願い

- ◎ 結婚、転居、物故等で異動が生じた場合は、事務局までご連絡下さい。
- ◎ 会員名簿の正確性を維持する為、消息不明会員の情報の提供をお願いいたします。
- ◎ 同期会、クラス会、クラブ会等の名簿を作成されたときは、事務局へも一部ご提供下さい。
- ◎ 編集作業、事務局のお手伝いを頂ける方は事務局までご連絡下さい。
- ◎ パソコンデータベースソフト「アクセス」が扱える方で、事務局のお手伝いの可能な方の情報を

個人情報の取り扱いについて

名簿等、会員の個人情報については、会報の送付、総会開催連絡等の他、同期会、クラス会及びクラブ会等の同窓会開催に伴う情報提供等、本来の同窓会活動の為に使用し、その他の目的には使用しません。また、第三者に提供することはありません。もし、上記同窓会会員の範囲内であっても、名簿等の情報提供を拒否される方は、事務局まで書面にてお申し出下さい。

お待ちします。

◎ 次回、会報への広告ご希望の方は、事務局までご連絡下さい。

◎ 事務局への連絡は、第五週を除く毎週水曜日の午後一時から同四時までの間にお願ひします。

(この間、役員等が詰めています。事務局所在、電話等は、題字横に有ります。)

●編集委員●

大山女三四期、桂女三四期、松井五期、大保五期、藤井六期、水郡八期、石原九期、遠藤九期、井元九期、中野一〇期、石橋一一期、畑浦一二期、村元一五期、川之上一五期、中野一五期、芝池一五期、井上一七期、柏口一八期、清水二六期、津田二七期、島崎二七期

編集後記

賛助金へのご協力を心から感謝申し上げます▼二年毎の会報発行を何とか定着させたいと役員一同▼しかし、これも賛助金の集まり次第という厳しい状況▼前回の会報で募集した全会員対象の親睦事業は好評であった▼たちばな合唱団のメンバーも多数となり活動も活発で同窓会の活性化におおいに貢献▼会報の発行経費を抑える為、今回も編集委員に加え延べ数十名の手作業による発送作業▼労力に免じて万一発送遅延の場合にご容赦を▼編集作業のピークは桜花真つ盛りの頃であったが、本号が届くのは、山々の新緑目に鮮やかな頃▼会員諸氏のご健勝を御祈念申し上げます。(編集委員長一五期芝池)

旅のことならおまかせください!

株式会社 太陽旅行

代表取締役 福田 經三 (旧職)

〒584-0024 富田林市若松町2丁目3-8

TEL 0721-25-1678

FAX 0721-25-7341

E-mail: taiyo.co@fancy.ocn.ne.jp

高野山 総本山 金剛峯寺
尾山 観心 園
南大 阪 霊 園
天野 山 金 剛 寺
錦 山 極 樂 寺
指定石材商

株式会社

石 駒

本社 〒586-0015 河内長野市本町17-18

電話 0721-52-2521

FAX 0721-53-6077

ホームページ http://www.ishicoma.co.jp

地球と環境にやさしさを

丸政商事株式会社

土木建築事業部 環境エコ事業部

村元 保男 (19期生)

村元 宏 (43期生)

〒585-0004 南河内郡河南町山城482

TEL 0721-93-3158代